

(「一寸先は光です」)

校長だより

平成30年1月11日(木)

第24号

「我が子を入れたくなる学校をつくりたい」(初代校長)

那覇西高等学校長 長濱 雅仁

「いつも太陽の光に顔を向けていれば、影を見ることはありません」—ヘレンケラー—
新年明けましておめでとうございます！ 30年成年スタートしました。

◆県内外大会結果・合宿・コンクール等

- ・県外合宿・遠征を行った部活動は次の通り：男子サッカー部・水球部・水泳部
- ・校内で合宿を行った部活動：女子バドミントン部・駅伝部・陸上部 (目指せ全国！)
- ・女子バスケ部の快挙！池宮城顧問の話によると県で上位の普天間高校に先日の練習試合で同点だったそうです！アッタイ！今までに見たこともない志織先生の満面の笑みに校長は感激しました！
- ・冬休み期間、ダンス部がA棟、B棟の渡り廊下で猛練習！ダンス部の今年の成果が楽しみです！

■校内外の小さな変化・成果がありました！気がついたでしょうか？

- ・12月25日終業式の日には年末部活大清掃が行われました。どの部活動も金城康太先生の指導の下、一生懸命に清掃に取り組み、おかげで冬休み期間の校内は本当に綺麗になりました。感謝！
- ・12月28日～30日、1月3日～5日進路学習室で3年生がセンターに向けた自主学習を行いました。那覇西の歴史、伝統が少しずつ、着実に動いています。寄り添ってくれた黒島教頭、宮平先生に感謝！
- ・1月5日(金)3学期始業式における全体集会の聞く態度は素晴らしいの一言。(校長評価90点)話を聞く態度ができている人は社会に出た時に多くの人に寄り添ってもらえるとともに、多くの人と繋がり、出会いを通して、自身の心の奥底にある夢実現発電機のスイッチが入ると確信しています。
- ・「一人一人に光を当てる教育」の一環としてDゾーン対策学習会がスタートしました。進路部に感謝！

今昔物語「あーあ那覇西高校体育祭」の巻

20数年前の実話です。あるおでん屋で、一人の保護者(父親)が頭を抱え、女将さんに愚痴をこぼしていました。「いやーまいったよ。息子の体育祭にいったらあまりに感動してしまい、気がついたら隣の金城中在籍の娘の運動会に弁当届けるの忘れてしまった。トッパにチウヅェウヅラリタッサー(妻に強か怒られたの意)。昼食時間前の「体育科の集団行動」に見入ってしまったことが原因とのこと。

武辺話「揚げパン」&「理科室の本物のコーヒー」編

小学校の思い出の一つと言えば学校給食に出されていた「揚げパン」である。給食室の周辺から漂う「揚げパン」のにおいが何ともいえない食欲をそそるのである。記憶を辿ると3時間目終わりの休み時間頃だったと思うが、給食室近くで最初に揚げパンのにおいに気づいた児童から『今日は「揚げパン」だ』という話が広がってくると、4時間目の授業は皆、上の空。口々に「今日は揚げパンみたいよ」というひそひそ会話が…。当時、給食パンと言えば中身のなにも入っていないツッパンが普通だった。今でもパン屋で「昔ながらの揚げパン」の表示を見ると何ともいえない懐かしさがこみ上げてくるのである。

次に小祿中学校の教員時代の話である。30数年前の話であるが、ある日、理科準備室にコーヒー豆を挽き、それをドリッパ式のフィルターに入れて作るコーヒーが登場した。それまで校内で教職員が口にするコーヒーは全てマクドナルドかセカカエの缶詰コーヒーであった。今日、私達が巷で飲んでいるコーヒーは、当時「本物のコーヒー」と呼び、喫茶店で飲むのが当たり前だった。「昨日、本物のコーヒー飲んだぜ」は自慢話でもあったのだ。それが、あろうことか、学校内の理科室に本物のコーヒーが登場したのである。理科室に行けば「本物のコーヒー」が飲めるので、我々教職員は、拳って理科室に足を運んだものです。アッタイヨ！